

高強度補修用モルタル

HOUNドカづけ

～健康的で安心な自然素材を絶妙にブレンドしたプレミックス材～

【HOUNドカづけ】

日本建築仕上材工業会登録	
登録番号	1204009
放散等級 区分表示	F☆☆☆☆
問合せ先	http://www.sk-vdzg/

〔目 的〕

この施工マニュアルは「HOUNドカづけ」の施工に当り品質を確保するためのマニュアルです。

〔用 途〕

「HOUNドカづけ」は、建築・土木コンクリート構造物の欠損部補修や断面修復等の補修用モルタルです。

〔特 長〕

- 1) 高い強度を有しており、建築・土木コンクリート構造物の欠損部補修や断面修復に適しています。
- 2) 作業性が良く、特に厚付け性に優れ、厚さ60mmまでの部分補修が可能です。
- 3) 初期膨張収縮率は収縮しないので厚付けしてもヤセはほとんどありません。
- 4) 粉末樹脂を混入した一材化製品ですので、水練りだけで耐久性に優れたポリマーセメントモルタルが得られます。

〔適 用 下 地〕

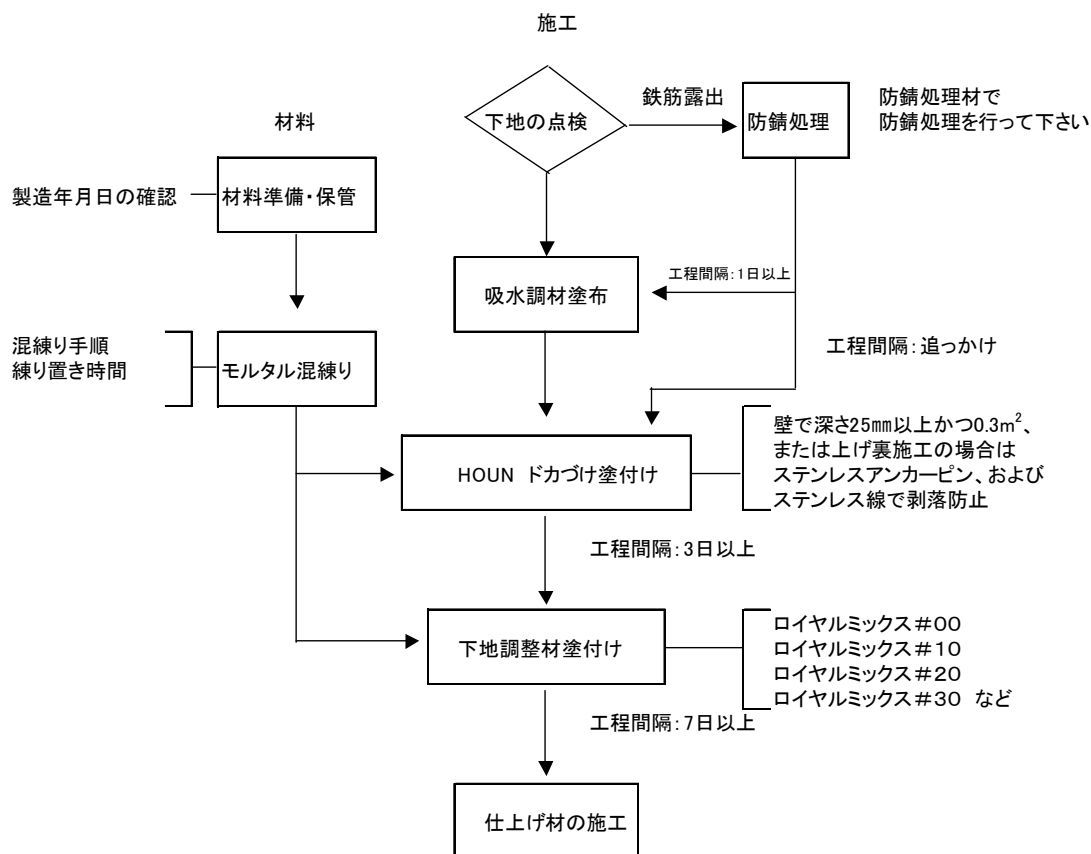
コンクリート、モルタル、PC板

※下地材としての強度があることを確認して下さい。

〔使用材料〕

① 「HOUNドカづけ」 20kg／防湿紙袋入り
② 「シーラーN #45」 (高性能エチレン酢ビ共重合エマルジョン) ／ (18kg 缶入り、4kg, 1kg ポリ容器入り)

〔施工工程〕



「HOUN ドカづけ」を塗付ける前に、コンクリート・モルタル面のひび割れ・浮きなどを点検し、浮きがあれば、はつり等を行って除去して下さい。「HOUN ドカづけ」の塗付けは、軽く塗付けると言った感じではなく、コテに圧力をかけて下地にすり込むといった塗り方が必要です。塗付け後、モルタルの締まり具合を見計らい、木ゴテや金ゴテで不陸のない平坦な面に仕上げして下さい。

〔施工方法〕

① 下地処理

- 1) 下地コンクリート・モルタルの脆弱部位、油分、汚れ、付着物はワイヤーブラシやサンダー掛け及び水洗い等で強靱な素地を出して下さい。

※塗り面積が0.3m²以上、かつ、塗厚が25mm以上の場合は、はく落防止措置としてステンレス製アンカーピンを下地に対して深さ30mm程度打ち込み、総塗厚の2/3程度アンカーピンがでるようにしてください。アンカーピンの設置間隔は平面で300~500mm、役物部分で100~150mmを目安に千鳥状に設置してください。その上で、ステンレス製なまし線を縦横方向にアンカーピンに結線してください。

※鉄筋が露出している場合は、防錆処理して下さい。

② 吸水調整材の塗布

- 1) 下地の吸水調整のため、下地清掃後に「シーラーN #45」の5倍希釈液（シーラーN #45：清水＝1：4）をスプレーあるいは刷毛などでムラなく塗布・乾燥してください。

※ドライアウトの原因となりますので、希釈倍率を厳守してください。（3～5倍液の範囲は可）

③ 「HOUN ドカづけ」混練り

- 1) 標準水量より少ない水を混合容器に入れ、「HOUN ドカづけ」を加えながらモルタルミキサーでまみ粉ができないように混練りして下さい。続いて残りの水を入れて適正な軟度に調整して下さい。

※均一なモルタルにするため、2~3分練り混ぜてください。練り不足、過度の練り混ぜは強度低下の原因になります。

④ 「HOUN ドカづけ」 塗付け

- 1) 施工箇所に鋺圧をかけて下地に擦り込むように塗付け、その後所定の厚さまで塗付けてください。モルタルの締まりを見計ってから木ゴテや金ゴテ、で平滑な面に仕上げてください。次工程(下地調整材塗付け)までの工程間隔は夏期3日以上、冬期7日以上養生して下さい。

※浮きや剥がれの原因となりますので、『ガリッ』としごくように擦り込んでください。

※1回の塗厚は60mm以下(平面は20mm以下)としてください。

※本品はセメント製品であるため低温・降雨・降雪・水塗れ・結露等により、白華(エフロレッセ)が発生する場合があります。適切なシート・保温・採暖養生等を行って下さい。

⑤ 下地調整材の塗付け

- 1) 各種仕上材に対応した当社下地調整材の代表例としては以下の通りです。次工程(仕上げ材施工)までの工程間隔は夏期7日、冬期14日以上養生してください。

仕上げ材の種類	当社製品名	JIS A 6916の呼び名
内装薄塗材E、外装薄塗材E 複層塗材E、塗料	ロイヤルミックス#00	C-1
すべての仕上塗材、塗料 タイル	ロイヤルミックス#10	C-2
	ロイヤルミックス#20	CM-2
	ロイヤルミックス#30	
	ロイヤルミックス#300	

※ 下地調整材使用の際はカタログおよび施工マニュアルを確認してください。

使用上の注意事項

本品は厳重な品質管理のもと、工場にて製造された既調合です。

「使用上の注意事項」及び「取扱い時の安全対策（概要）」を確認の上、安全対策には十分留意してご使用下さい。

1. 既調合品の為、指定材料以外のものを練り混ぜないで下さい。なお、混練りには水道水等の清水を使用して下さい。
2. 混練りした材料は1時間以内に使用して下さい。練り足しや加水して練り戻しをしないで下さい。
3. 強風や直射日光等による急激な乾燥を防止するため、シート養生等適切な措置をして下さい。
4. 本品使用時の施工は、気温が5℃～35℃の範囲内で行ってください。
5. 製品の製造年月日を確認し、製造から6カ月以上経過した製品は使用しないで下さい。また、開封した製品はできるだけ早く使用して下さい。
6. 下地コンクリートが、JASS 5〈鉄筋コンクリート工事〉の標準を満たしていない場合は施工を避けて下さい。
7. 悪天候（降雨、降雪等）、またその恐れがある場合は施工を避けて下さい。

取扱い時の安全対策（概要）

・取扱い及び保管上の注意

1. 目や皮膚等に触れないように適切な保護具（保護手袋、防塵マスク、保護メガネ等）を着用して取り扱って下さい。また、取扱い後は顔、手、口等を水で洗浄して下さい。
2. 製品の保管は、セメント同様の取り扱いとし、雨露のかからない屋内の湿気の少ない場所に、床面から離して保管して下さい。

・応急処置

〔目に入った場合〕

直ちに清浄な水で最低15分間洗浄し、速やかに専門医の治療を受けて下さい。

〔皮膚に付着した場合〕

速やかに水または温水で十分に洗い流して下さい。肌荒れがひどい場合は、必要に応じて医師の診断を受けて下さい。

〔吸引した場合〕

速やかに新鮮な空気のある場所に移動し、水または温水でうがいを行って安静にし、必要に応じて医師の診断を受けて下さい。

〔飲み込んだ場合〕

水でよく口の中を洗う等して、直ちに医師の診断を受けて下さい。

・ 濾出時の注意

飛散した粉末は掃除機で吸い取って回収するか、ホウキやスコップで集め空袋等に回収して下さい。

・ 廃棄上の注意

廃棄する製品や混練り材等は硬化させてから、産業廃棄物として適切な処置をして下さい。また、洗浄水等の排出は水質汚濁防止法等に注意して下さい。

・ 輸送上の注意

破袋、荷崩れ、落下等の防止策を確実に行って下さい。また、降雨時の湿気や水漏れに注意して下さい。

※本マニュアルの内容は、断りなく変更することがありますので、ご了承ください。

プレミックスの開発メーカー  株式会社 豊 運



本社・営業本部 〒546-0003 大阪市東住吉区今川3丁目12番4号 TEL 06-6708-8131 FAX 06-6708-8133
東日本営業部 TEL 0247-54-3232 FAX 0247-24-1004 岡山営業部 TEL 0868-38-4001 FAX 0868-38-7022
大阪営業部 TEL 06-6708-8131 FAX 06-6708-8133 京都営業課 TEL 0771-86-0711 FAX 0771-86-0811

URL: <http://www.ho-un.co.jp/>

改訂 2013/05 第4版